

これからの在宅看取りを考える

～人生会議を始めよう～

参加費
無料

事前申込
不要

皆様は“人生会議”という言葉をご存知でしょうか？。

簡潔に言えば…

「もしものための話し合い、言わば医療の終活」です。

例え治らない病気や状態になったとしても

最期まで穏やかに過ごすためには、

本人が考える生き方(逝き方)を実践できることが大切です。

そのためには元気な頃から、本人の価値観や

想いのかけらを集めることを始めましょう。

在宅看取りの経験から人生会議の大切さをご紹介します。

につかともゆき

■ 講師 医療法人新田医院 院長 **新田 智之**

平成4年に小倉高校、平成11年に福岡大学医学部を卒業。卒業後は大学病院や関連病院で主に外科で修練を積み、大学院で4年間の研究生活後、平成22年から戸畑共立病院の外科医長、平成26年から戸畑リハビリテーション病院緩和ケア病棟の医長を歴任。

勤務医時代に経験した緩和ケアを在宅で実践したく、平成28年から門司区で在宅緩和ケアを開始。在宅医療のニーズ増加のため、令和2年から午前中を外来診療、午後を完全に訪問診療としている。

新田医院での8年間で、約500名の在宅看取りを行っており、医療や介護職の方々の看取りに対する苦手意識を関わる自信に変える「エンドオブライフ・ケア協会」の認定援助士、ファシリテーターとして活動中。多職種と連携し、希望する場所で最期まで穏やかに過ごせるように“ホスピスマインド(おもてなしの心)”を大切にしている。



日時

令和7年 **2月8日** (土)

会場

若松市民会館 大ホール

開場 13:30 開演 14:00～15:30

北九州市若松区本町三丁目13-1 TEL.093-771-8131

主催：若松区保健・医療・福祉・教育・地域連携推進協議会

若松 あんしんネットワーク 保健 医療 福祉 教育 地域

共催：北九州市

問合せ先：若松区役所保健福祉課 TEL.093-761-3078

同時開催

ホワイエ(入退場口付近)において、若松区食生活改善推進員の皆さんによる介護食の展示、体組成測定を実施します。



■ 講演には、手話通訳を配置します。

■ 駐車場台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関でお越しください。